＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	すてき　住まい
グループの名称	すてき　住まいの会
直近採択グループ番号	06-0780-0656

（グループ代表者）

代表者名	碇　修治　　代表者印
代表者所属先	マルタ産業株式会社
代表者所在地	山口県周南市古泉1丁目-13-1
代表者電話番号	0834-62-2001

（グループ事務局）

事務局事業者名	マルタ産業株式会社
事務局担当者名	貞廣　俊一　　印
事務局郵便番号	746-0024
事務局所在地	山口県周南市古泉1丁目13-1
事務局電話番号	0834-62-2001
事務局FAX	0834-62-4132
事務局担当者E-mail	maruta-sadahiro@vesta.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	すてき　住まい
２．グループの名称(必須)	すてき　住まいの会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0780-0656
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山口県、愛媛県、香川県
５．結成年(必須)	2016　年
６．グループ代表者名(必須)	碇　修治
７．グループ代表者の所属先(必須)	マルタ産業株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	山口県周南市古泉1丁目-13-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0834-62-2001
１０．グループ事務局事業者名(必須)	マルタ産業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	貞廣　俊一
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	746-0024
１３．グループ事務局所在地(必須)	山口県周南市古泉1丁目13-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0834-62-2001
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0834-62-4132
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	maruta-sadahiro@vesta.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	海外の事業者は、手続きが出来ないことがある。集成材は、供給者を特定できない場合がある。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	9	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	3	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	20	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		36	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	15	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		29	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	12	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	3	棟	
			300	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	1	棟	
			97	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各施工会員の希望どおりに配分するのが基本となる。採択数が希望に満たない場合は、執行確実な最低金額を再調査し出来るだけ均等に振り分ける。長寿命型未経験者には、最低1戸は配分するよう配慮する。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
		採択戸数	28	戸	交付申請戸数	18	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	18	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
		採択戸数		戸	交付申請戸数		戸	完了実績(竣工予定含む)戸数		戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
		採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	2	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	2	棟	交付申請戸数	1	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	1	戸
		採択床面積	117	㎡	交付申請床面積	64	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	64	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
海外の事業者は、手続きが出来ないことがある。集成材は、供給者を特定できない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
44	Ⅰ－ 1	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅰ－ 7	都城原木市場株式会社		885-0035	宮崎県都城市立野町3833ー1	0986-22-4865
41	Ⅰ－ 8	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
43	Ⅰ－ 9	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986番地11	096-389-0022
44	Ⅰ－ 10	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市三和2726番地10	0973-24-3625
34	Ⅰ－ 13	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1ー 1	0823-71-7141
38	Ⅰ－ 19	いしづち森林組合		793-0030	愛媛県西条市大町1211番地	0897-56-0180
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
44	Ⅱ － 1	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目南田原283番地2	0972-54-3326
45	Ⅱ － 2	持永木材株式会社		885-0055	宮崎県都城市早鈴町2040番地1	0986-22-2279
40	Ⅱ － 3	有限会社栗田製材所		839-1404	福岡県うきは市浮羽町西隈上169―8	0943-77-2229
44	Ⅱ － 4	株式会社井上製材所		877-0312	大分県日田市上津江町上野田64―2	0973-55-2021
44	Ⅱ － 5	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
43	Ⅱ － 6	天草木材工業協同組合		861-7314	熊本県天草市有明町大島子2004	0969-52-0339
34	Ⅱ － 14	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3丁目1―1	0823-71-7141
33	Ⅱ － 20	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山1209番地	0867-44-2695
38	Ⅱ － 21	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲1171―1	0898-72-2421
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
14	Ⅲ － 11	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
35	Ⅲ － 25	マルタ産業株式会社		746-0024	山口県周南市古泉1丁目13ー1	0834-62-2001
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
40	Ⅳ － 12	ナイスプレカット株式会社九州工場		803-0802	福岡県北九州市小倉北区東港2-5-12	093-591-2888
34	Ⅳ － 15	中国木材株式会社　郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626—2	0823-77-2223
25	Ⅳ － 22	ナイスプレカット株式会社　滋賀工場		520-2322	滋賀県野洲市南桜156	077-586-7121
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅴ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅴ．設計							○	○
35	Ⅴ － 23	House工房　一級建築士事務所		742-0413	山口県岩国市周東町上久原63番地	0827-84-2274	○	
35	Ⅴ － 30	株式会社コモドデザイン		743-0013	山口県光市中央5丁目1番20号	0833-71-6060	○	
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							
	Ⅴ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							20	○	○
38	Ⅵ - 16	79352	ナイスホーム四国株式会社		790-0962	愛媛県松山市枝松1―9―34	089-998-6002	○	
37	Ⅵ - 18	79208	パワーホーム香川株式会社		761-8076	香川県高松市多肥上町1292番地1	0878-64-6670	○	
35	Ⅵ - 23	78914	House工房　一級建築士事務所		742-0413	山口県岩国市周東町上久原63番地	0827-84-2274	○	
35	Ⅵ - 24	78917	アート・エコ・ハウジング株式会社		744-0071	山口県下松市清瀬町2丁目3―30	0833-48-8661		○
35	Ⅵ - 25	78933	マルタ産業株式会社		746-0024	山口県周南市古泉1丁目13―1	0834-62-2001	○	
35	Ⅵ - 26	78940	株式会社　post		744-0015	山口県下松市大手町2丁目4番18号	0833-48-9747	○	
35	Ⅵ - 27	78950	株式会社　ハウスクリエーター		744-0011	山口県下松市西豊井173―2	0833-44-0002		○
35	Ⅵ - 28	78965	株式会社　匠馬		747-0834	山口県防府市田島406―17	0835-28-7108		○
35	Ⅵ - 29	78979	株式会社the　HOUSE		743-0013	山口県光市中央5丁目1番20号	0833-74-0303	○	
35	Ⅵ - 30	78987	株式会社コモドデザイン		743-0013	山口県光市中央5丁目1番20号	0833-71-6060	○	
35	Ⅵ - 31	78995	株式会社ホームクリーン		745-0851	山口県周南市大字徳山7510―37	0834-31-5870	○	
35	Ⅵ - 32	79003	株式会社公司		742-1513	山口県田布施町麻郷3036-13	0820-55-1888	○	
35	Ⅵ - 33	79008	株式会社小野建設		746-0104	山口県周南市米光286	0834-67-2858	○	
35	Ⅵ - 35	79032	建築工房たかひろ		744-0043	山口県下松市東陽6丁目2―9―202	080-5231-4786		○
35	Ⅵ - 36	79036	広石工務店		745-0805	山口県周南市櫛ヶ浜517―15	0834-26-1577	○	
35	Ⅵ - 37	79042	山根建築		747-0105	山口県防府市鈴屋1356	0835-36-4006	○	
35	Ⅵ - 38	79043	周南システム産業株式会社		745-0862	山口県周南市江口一丁目1番1号	0834-34-2380	○	
35	Ⅵ - 39	79063	長崎建設株式会社		746-0014	山口県周南市古川町10―5	0834-63-0564	○	
35	Ⅵ - 41	79092	有限会社　梅田工務店		745-0805	山口県周南市大字櫛ケ浜176番地	0834-26-0125	○	
35	Ⅵ - 42	78938	株式会社　COLe		745-0806	山口県周南市桜木三丁目12―34	0834-34-9845	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
38	Ⅵ － 16	79352	ナイスホーム四国株式会社	4 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
37	Ⅵ － 18	79208	パワーホーム香川株式会社	10 戸	8 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 23	78914	House工房　一級建築士事務所	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 24	78917	アート・エコ・ハウジング株式会社	2 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 25	78933	マルタ産業株式会社	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	64 ㎡	21 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 26	78940	株式会社 post	5 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 27	78950	株式会社 ハウスクリエーター	3 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 28	78965	株式会社 匠馬	6 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 29	78979	株式会社the HOUSE	39 戸	29 戸	7 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 30	78987	株式会社コモドデザイン	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 31	78995	株式会社ホームクリーン	14 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 32	79003	株式会社公司	3 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 33	79008	株式会社小野建設	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 35	79032	建築工房たかひろ	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 36	79036	広石工務店	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 37	79042	山根建築	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
35	Ⅵ － 38	79043	周南システム産業株式会社	3 戸	5 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 39	79063	長崎建設株式会社	33 戸	36 戸	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下		○	○
35	Ⅵ － 41	79092	有限会社 梅田工務店	7 戸	8 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 42	78938	株式会社 COLe	16 戸	19 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
35	Ⅶ － 25	マルタ産業株式会社		746-0024	山口県周南市古泉１丁目１３ー1	0834-62-2001
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）すてき　住まい	（地域型住宅供給対象地域）山口県、愛媛県、香川県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）すてき　住まいの会	（結成年）2016　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0780-0656	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	★夏場は酷暑の日もあり冬場は積雪もあることから省エネ性能を重視する ★近年、地震が多発していることから、耐震性を重視する。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・台風やゲリラ豪雨対策として、ダクト貫通部やﾊﾞﾙｺﾆｰ入隅、出隅にウェザータイト部材を使用する。 ・屋根垂木と桁との取り合い部分にタルキックなどのあおり止め金物を必ずに使用する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・黄砂対策として屋外に洗濯物を干しにくいエリアの為、浴室干し設備を取り入れる。 ・空気の流れを考慮して建具やサッシの形状や配置を配慮する。	◎
④ ①～③の背景	・冬場の平均気温は5.0℃以下で冷え込みはやや厳しく、数センチの積雪がある。一方で夏場は猛暑日も少なくない。 ・特に梅雨の雨量が多い、年間降水量は概ね1700mm以上になる。 ・黄砂が飛来すると、自動車や洗濯物が汚れたり、視界不良による交通への障害が発生する。２月から５月に多く観測される。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	温暖な気候の為、ヤマトシロアリとイエシロアリの生息域であり、防蟻処理は劣化対策の一環として重要視したい。近年はアメリカカンザイシロアリの脅威も視野に入れて防蟻方法を検討。その為、効果が持続して人畜無害、さらに防腐効果もあるなホウ酸処理を推奨し、アメリカカンザイシロアリ対策も希望があれば対応する。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：軒の出を考慮して、スパン表により垂木材背を決める	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となり、各会員の意向を聞きながら、幅を持たせた統一化を行っている。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：グループ共通の仕様書を作成する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材等の商品群の仕様を共通化し、集中仕入れする。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局側は施工業者様と使用する部材について綿密に打ち合わせを行い、ばらつきを出来るだけ押さえる方向で努力している。集中仕入れでコストダウンする方向を維持する。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：★事務局が中心となって推進委員会を組成する	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局が政府の施策や法改正等の最新情報を常にチェックし、必要な情報は速やかに構成員に周知する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵担保責任保険の設計・施工基準に準拠した施工を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：お客様に対し完了完成立会いをする。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：木材の部材リストを作り、明細を表示する	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループの共通カタログ作成する。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：今年度からはじまった課題なので、まずは、各会員の状況把握から始めたい。 年次総会や、一斉メールでアンケート調査を実施する。 調査結果を踏まえて具体的方策の検討を開始する。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：建設キャリアアップシステムへの加入を促す。また、その利用方法について学習する。	◎
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：今年度からはじまった課題なので、まずは、各会員の状況把握から始めたい。 年次総会や、一斉メールでアンケート調査を実施する。 調査結果を踏まえて具体的方策の検討を開始する。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：厚生労働省の「職場のあんぜんサイト」を定期的にチェックし、周知すべき災害事例があれば一斉メールで紹介する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		省エネルギーや耐震など、新商品や新しい技術を紹介するイベントにできるだけ参加する。 毎年、ナイス株式会社主催の「住まいの博覧会」へ会員様に呼びかけて参加している。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－2＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）すてき 住まい	（地域型住宅供給対象地域）山口県、愛媛県、香川県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）すてき 住まいの会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0780-0656	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：★住宅履歴情報は、紙の保管だけではなく、住宅履歴情報蓄積システムでデータ管理する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」正会員である第三者機関（プロパティオン等）を活用する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員からの申告により確認する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループで点検の共通ルールを作成する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：補修を行った際にも該当箇所の写真と共に関係資料を履歴保存する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員からの申告により確認チェックする。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関が実施する勉強会に参加するようにする。年1回	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：	
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：住宅劣化対策のホウ酸木部処理では、5年ごとの点検が標準仕様となっており、それを忘れずに実施する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：★事務局が、消費者相談窓口を引き継ぐかたちで対応する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：★雨水侵入が瑕疵保険事故の9割であるため、「雨仕舞の基本」を構成員に配布する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			事務局を、住宅の維持管理・リフォーム相談・困りごと相談の総合窓口としての位置づけ消費者からのニーズ・信頼に応えていく。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：技術研修を年1回程度行いたい。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：★劣化対策等級2相当以上の仕様とする。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：★交付申請時に事務局が基礎高さを確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：全ての施工構成員に、長期優良住宅を5年以内に1棟経験していただく。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：★省エネ義務化に向け、中小工務店講習を受講するよう周知する。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数 17	今年度の参加目標人数 4		◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数 0	今年度の参加目標人数 1		○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：施工会員の加入説明の際、グリーン化補助金を受ける際は必須であることを案内している。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

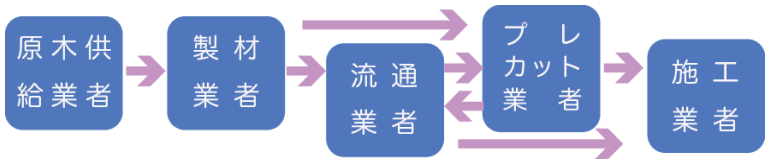
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）すてき 住まい	（地域型住宅供給対象地域）山口県、愛媛県、香川県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）すてき 住まいの会	（結成年）2016 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0780-0656	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材の内、50%以上に合法木材証明制度の地域材を利用する。 1）土台：合法木材証明制度（国内）の桧、桧KD、桧集成、赤松集成、米ヒバ集成。 2）柱：合法木材証明制度（国内）の杉集成あるいは杉KD材、桧KD、桧集成、米松KD、米松集成、ホワイトウッド集成、レッドパイン集成。 3）梁、桁：合法木材証明制度（国外、国外）、米松及び米松と杉の混合集成材、米松KD、レッドパイン集成。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：■ 使用していない　□ 使用している 柱：■ 使用していない　□ 使用している 梁・桁等の横架材等：■ 使用していない　□ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	 ＊合法木材証明制度（国内・国外）において産地・出荷者が特定出来ない場合があるが、構成員によるものであれば合法性の証明におって代替できる。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局を中心に、関連情報の交換を常に行う。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：★相場変動時は事務局から情報発信する。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：★ほとんどが、事務局を通して施工構成員に供給されるため、需要の予定は事務局が把握している。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：畳の良さを生かした部屋作りを提案する。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：室内壁の仕上がりに、漆喰や珪藻土を活用し、暖かみのある空間を提案する。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：天然素材の使用を心がける。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：街並みに調和した外観・形状・配色を検討する。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室の提案を検討する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組		

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）すてき　住まい	（地域型住宅供給対象地域）山口県、愛媛県、香川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）すてき　住まいの会	（結成年）2016 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0780-0656	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

「すてき　住まいの会」の高度省エネ型（住宅）の仕様

〇ゼロ・エネルギー・住宅

・UA値の必達値:地域6：0.5/(m2・K)

・UA値6の目標値：地域6：0.58W/(m2・K)

・サッシは、LOW-E　ペア硝子、熱貫流率2.33以下の商品の使用を推奨する。

・断熱材　・天井：熱伝導率0.039　以下
　　・壁：熱伝導率0.038　以下
　　・床・基礎　熱伝導率0.028　以下　これらの使用を推奨する。

・高効率給湯器は　JIS効率2.7以上の商品の使用を推奨する。

・照明器具はLEDの使用を推奨する。

・換気は第1種換気（熱交換有り）の使用を推奨する。

・開口部を最重要検討課題とし、熱損失を極力抑えたプランを検討する。

・ゼロエネ住宅は、BELS認証でおこなう。

・R0値は26％以上、R値100％以上を目標とする。

〇認定低炭素住宅

・平成25年省エネルギー基準に比べ、R0値10％以上削減を目標値とする。

・サッシは、熱貫流率4.65以下の商品を推奨する。

・断熱材　・天井：熱伝導率0.039　以下
　　・壁：熱伝導率0.038　以下
　　・床・基礎　熱伝導率0.028　以下　これらの使用を推奨する。

・高効率給湯器は　JIS効率2.7以上の商品の使用を推奨する。

・照明器具はLEDの使用を推奨する。

・換気は第1種換気（熱交換有り）の使用を推奨する。

・開口部を最重要検討課題とし、熱損失を極力抑えたプランを検討する。

〇性能向上計画認定住宅

・性能向上計画認定住宅は、BEI≦0.9とする。

・サッシは、熱貫流率4.65以下の商品を推奨する。

・断熱材　・天井：熱伝導率0.039　以下
　　・壁：熱伝導率0.038　以下
　　・床・基礎　熱伝導率0.028　以下　これらの使用を推奨する。

・高効率給湯器は　JIS効率2.7以上の商品の使用を推奨する。

・照明器具はLEDの使用を推奨する。

・換気は第1種換気（熱交換有り）の使用を推奨する。

・開口部を最重要検討課題とし、熱損失を極力抑えたプランを検討する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。